

2015

アドリアン・コックスと

仲間たち in 東京

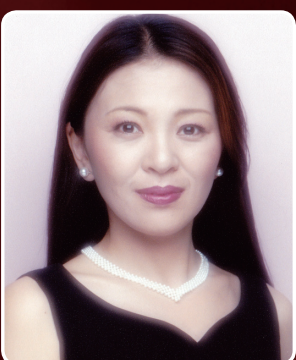
Vol.2



アドリアン・コックス (ピアノ)



北條あや (ピアノ)



小野田美緒 (ピアノ)



神村淳子 (フルート)

小林弦楽四重奏団



小林絵莉奈 (ヴァイオリン)



藁科杏梨 (ヴァイオリン)



今井佑佳 (ヴァイオリン)



小林奏太 (チェロ)

PROGRAM

モーツァルト：2台のピアノのためのソナタ「ラルゲットとアレグロ」
W.A. Mozart: Sonate für zwei Klaviere "Larghetto und Allegro" K.deest

ブラームス：5つのワルツ 作品39より〈作曲者による2台ピアノ用編曲〉(pf. 北條あや)
J. Brahms: 5 Walzer aus Op.39 für Klavier zu vier Händen, Fassung für zwei Klaviere

ラフマニノフ：組曲 第2番 作品17 (pf. 小野田美緒)
S. Rachmaninov: Suite Nr.2 Op.17

プロコフィエフ：フルートソナタ 第2番 二長調 作品94bis (fl. 神村淳子)
S. Prokofiev: Sonate für Violine und Klavier Nr.2 D-Dur Op.94bis

シューマン：ピアノ五重奏曲 変ホ長調 作品44 (小林弦楽四重奏団)
R. Schumann: Klavierquintett Es-Dur Op.44

2015.10月25日《日》14:30開演 (14:00開場)

HAKUJU-HALL ※裏面地図参照

全自由席 ¥4,000 ※未就学児の方のご入場はご遠慮ください。

前売 / ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552 Web チケットの王様 <http://www.soleilmusic.com>

主催●ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552 後援●オーストリア大使館・月刊「音楽現代」・Studio Shimizu

Adrian Cox und Musikfreunde 2015 Vol.2

■北條 あや Aya Hojo, piano

武蔵野音楽大学卒業。2001年名古屋・しらかわホールにて第34回愛知むさしの会新人演奏会に出演。2004年名古屋ヒルトンホテルにてジョイントリサイタルを開催。2008年名古屋市熱田文化小劇場にてアルマ・21世紀コンサート等に出演の他、トモノホール、オーキッドミュージック サロン等東京におけるコンサートにも度々出演し、ソロを中心に管楽器の伴奏等で活動する。2005年にはサンタ・チェリリア音楽院教授の故カルラ・ジュディチ氏のレッスンを受講。大橋啓子、澤田紀子の各氏に師事。

■小野田美緒 Mio Onoda, piano

福岡市出身。福岡女学院高校音楽科、大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。若井千恵、板谷久美路、田中美江、の各氏に師事。在学中よりソロ、室内楽等での演奏活動を開始し、熊本を中心に全国でアンサンブルやリサイタルなどにソロ及び伴奏にて出演。2006年日本抒情歌演奏団『香音』と共にニューヨークカーネギーホールにてコンサート出演。2012年第132回ソレイユ・ジョイント・リサイタル（JTアートホールアフィニス）に出演。声楽、管楽器などの伴奏者としてステージ・放送・録音などの活動を行う。2014年よりドラム・ウッドベースと共にピアノトリオ『TrioSeagal トリオセガール』のピアニストを務め、クラシックジャズ作品というクロスオーバーミュージックのジャンルの普及に取り組んでいる。熊本県文化懇話会会員。

■神村 淳子 Junko Kamimura, flute

武蔵野音楽大学卒業。京都フランスアカデミーにてR.ギオー氏のマスタークラスを修了。ローザンヌ・ウィーン等にて、A. アドリアン氏、W. トリップ氏のレッスンを受けるなど研鑽を積む。91年99年に東京ニューシティ管弦楽団と共演、93年98年04年にソロ・リサイタル開催。コックス氏とのジョイント・コンサートやリサイタルでの共演など、ソロ・室内楽で国内において数多くの公演に出演。また、95年99年07年14年に、ルーマニア国立ジョルジュ・エネスコ・フィルハーモニー他との共演。10年より、ブルガリアのオーケストラの定期公演にて度々出演。メンバーとのブルガリア各地での室内楽公演などの海外公演を行う他、フルート・アンサンブル「ムジカ・ヨコハマ」にて、チェコ・ドイツ・ブルガリア・ハンガリー等の5回の海外公演に参加。02年03年に、ズイホー賞特別奨励賞受賞。現在、カルチャー三ツ境講師、フルートアンサンブル「ムジカ・ヨコハマ」メンバー。

■小林弦楽四重奏団 Kobayashi String Quartet

小林絵莉奈 Erina Kobayashi, 1st violin

3歳よりヴァイオリンを始める。ヴァイオリンを天野純子、竹内久文、小川協子、瀬戸瑠子、水島愛子に、ヴィオラを百武由紀、室内楽を菊田雅治、山口裕之、山崎早登美の各氏に師事。第34回草津夏期国際音楽アカデミーにてWerner Hinkのマスタークラスを受講。東京文化会館堤剛室内楽マスタークラス受講。アジアユースオーケストラ2014参加。Bayerische Landesjugendorchesterに参加。また、Konzerthaus Berlinで行われた同オーケストラ40周年記念祝典コンサートにも出演。東京音楽大学音楽学部器楽科卒業。

藁科 杏梨 Anri Warashina, 2nd violin

東京都出身。国立音楽大学附属高等学校を経て、同大学演奏学科弦管打楽器専修（ヴァイオリン）を卒業、同時に武岡賞受賞。在学中、国立音楽大学国内外研修生として草津国際音楽アカデミーに参加し、W.Hink氏のレッスンを受講。卒業演奏会、第84回読売新人演奏会、第39回国立音楽大学東京同調会新人演奏会に出演。これまでにヴァイオリンを千秋佳子、奥田雅代、武藤伸二、青木高志、久保田巧の各氏に師事。現在国立音楽大学大学院音楽研究科修士課程器楽専攻（ヴァイオリン）2年に在学中。

今井 佑佳 Yuka Imai, viola

札幌市出身。国立音楽大学附属高等学校、国立音楽大学ヴァイオリン専攻卒業。在学中、国際音楽アカデミーマスタークラス受講。卒業演奏会、

札幌市民芸術祭新人音楽会等、多数出演。ヴィオラを遠藤幸男、川崎和憲、ハンス・ペーター・オクセンホファー氏の各氏に師事。札幌音楽家協議会、北海道国際音楽交流協会ハイメスアーティスト会員、劇団東京イボンヌ所属。

小林 奏太 Sohta Kobayashi, violoncello

愛知県立芸術大学卒業。在学中卒業演奏会をはじめ選抜多数他、ヴィオラスペース2013名古屋公演、JT主催期待の音大生によるアフタヌーンコンサート、読売新聞社主催第84回新人演奏会等に出演。ミラノスカラ座弦楽クリニックキャンプにてdiplom取得。これまでにチェロを吉田顕、林良一、安藤信行、新井康之、松波恵子、鈴木秀美の各氏に、室内楽を百武由紀氏に師事。現在東京藝術大学古楽科別科2年に在学中。Resonance Circle 理事。

■アドリアン・コックス Adrian Cox, piano

ロンドン生まれ。ロイヤル・ノーザン音楽大学、ウィーン国立音楽大学を首席で卒業後、オーストリアを中心に、ヨーロッパ全土、アメリカ、北欧、アジア等で主に室内楽ピアニストとして、ウィーンフィルコンサートマスター、首席奏者、アンサンブル・ウィーン・ベルリン、ウィーン国立歌劇場歌手等とコンサート、レコーディング、テレビ・ラジオの収録等を行い、揺るぎない地位を確立、共演者から絶大なる信頼を得る。ザルツブルグ音楽祭他多数の音楽祭にも毎年招待される。スイスのレンクで開催の国際夏期セミナーでは10年以上室内楽の講師を務め、教育者としても高く評価される。1985年初来日以来ウィーンフィル奏者とのツアー他、日本人アーティストとの共演等で広く知られる。2002～04年PMF国際音楽祭(札幌)にウィーンフィルトップメンバー等とともに招聘される。ウィーン国立音楽大学教授。

コックスが共演した演奏家は、P.シュミードル、E.オッテンザーマー、A.プリントツ、N.トイブル、R.ヴィーザー、松本健司（以上Cl.）、W.シュルツ、W.トリップ、D.フルーリー（以上Fl.）、M.ガブリエル（Ob.）、G.ヘッツェル、W.ヒンク、B.ビベラウアー、U.ダンホーフアー、大谷康子（Vn.）、F.ドレシャル、A.スコチッチ、M.シュトッカー、M.ワルシャフスキー、木越 洋、北本秀樹、安田謙一郎、藤村俊介（以上Vc.）、ウィーンフィル首席奏者によるウィーン木管アンサンブルや、木管五重奏団クインテット・ウィーン、ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団、ウィーン国立歌劇場歌手のR.シュトライヒ、B.ポシュナー（Sop.）、そしてアンサンブル・ウィーン・ベルリン他多数。

HAKUJU-HALL ご案内

東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5 (株)白寿生科学研究所本社ビル 7F
TEL. 03-5478-8867

千代田線「代々木公園駅」、小田急線「代々木八幡駅」より徒歩5分
バス：「富ヶ谷」下車徒歩1分 渋谷南口バスターミナルより10分
渋61（初台駅行）・渋63（中野行）・渋64（中野行）・
渋66（阿佐ヶ谷行）・渋67（塚塚循環）

